

ち出している。本市も早急に柏原地区以外において企業用地を確保する必要があると考えるが、まずは柏原地区の用地買収、補償物件にめどをつけ、その後、検討委員会で示された候補地を基本に検討を進め、なるべく早い時期に企業に向けて次の候補地を示すことができると考える。

青山義明（自由クラブ）

防犯カメラ設置について

問 今後の市の方針について伺う。

答 名鉄形原駅、西浦駅の駐輪場や他の公共施設



蒲郡駅東の防犯カメラ

等への設置を行う。また、設置費補助制度を継続し、台数を増やしていきたい。

インフルエンザ予防接種の補助について

問 子どもの接種に対する補助への考えは。

答 効果等を見きわめながら研究課題としていく。

学校運営費について

問 備品購入についての対応は。

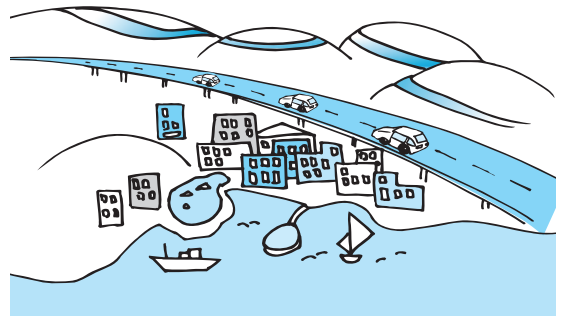
答 高額な備品購入の場合は、庶務課で予算措置をするか、または学校に配当する予算に一部上乗せをして対応している。

伴 捷文（自由クラブ）

国道473号の整備促進を

問 新東名高速道路の浜松いなさJCTから豊田

東JCTまでが開通し、蒲郡市と岡崎市を結ぶ国道473号の整備が重要になる



が、現在の状況は。

答 岡崎市側は新東名高速道路岡崎東IC付近の整備が終わり、残る蒲郡市側の整備が期待されている。

問 今後の整備の進め方について考えているか。

答 平成27年度は、市長が東・西三河の建設事務所長に直接要望を行った。

今後引き続き、国道473号整備促進協議会を軸として、岡崎市、豊田市と連携し、県に働きかけをしていきたいと考えている。また、蒲郡市と岡崎市の2市だけで国道1号から蒲郡市までの区間を取り出して、

別の整備促進を進められるような働きかけを広げたいと考えている。

竹内滋泰（自由クラブ）

高齢化社会の中での協働のまちづくりは

問 今後、市が目指す協働のまちづくりとは。

答 少子高齢化等で地域の課題が複雑、多様になる中、平成28年度から新設の協働まちづくり課が、市民活動団体等と協力して課題解決を図る役割を担う。

国籍や性別、年齢の違い、障害の有無などに関わらず、地域の多様な主体との協働で、安全で住みやすい、魅力ある町づくりを目指す。

介護保険法改正について

問 法改正の概要について伺う。

答 改正は多岐に渡るが、介護予防訪問介護及び通所介護が、市区町村が行う介護予防・日常生活支援総合事業へ移行することが、

高齢者が最も関心を寄せる事柄だと考えている。

来本健作（無党派）

ヘリポート設置の必要性について

問 海陽町に災害時、緊急時用ではなく、許可があれば常時利用できるヘリポートを設置することについて見解を伺う。

答 今後ラグーナ蒲郡地区の開発が進み、利用者のニーズが生じた段階で検討することだと考えている。

ネーミングライツ導入の可能性は

